

2023/07/31開催 いけんひろば
～あなたが思う「居場所」は？～

報告資料

開催概要

<p>テーマ</p>	<p>あなたが思う「居場所」は？ （「こども家庭審議会こどもの居場所部会」のなかで「こども・若者からのヒアリング」として開催）</p>
<p>担当省庁</p>	<p>こども家庭庁</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和5年7月31日（月） 15:20～17:30ごろ</p>
<p>開催場所</p>	<p>東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング21階、22階（こども家庭庁内会議室）</p>
<p>参加対象者</p>	<p>ぷらすメンバー全体</p>
<p>参加人数／グループ数</p>	<p>23名／ 5グループ</p>
<p>主なヒアリング内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分にとって居場所だと感じる場などがあります（います）か？ また、それはどんな場ですか？ ・ その居場所では、どんな気持ち（感情）になりますか？ ・ その居場所に対して、もっとこうであってほしいなどありますか？ <p style="text-align: right;">など</p>

目次

- 居場所だと感じるもの・感じないもの①家・学校・SNS・課外活動
- 居場所だと感じるもの・感じないもの②その他
- 居場所と感じるようになった過程・利用するようになったきっかけ
- 「居場所」がない、なくなったと思うとき
- 「居場所」であるために大切なこと①目的・自分の状態
- 「居場所」であるために大切なこと②どんな人がいる場所か
- 「居場所」をより心地の良いものにするために求めること
- 「居場所」を利用しやすくするために求めること



資料についての補足

各意見について、カッコ書きで該当の意見がでていたグループの構成年代を掲載しています。

本いけんひろばでは参加者を以下の5つのグループに分け、意見交換を行いました。

- Aグループ：小学1年生～小学6年生／6人
- Bグループ：中学3年生～高校2年生／4人
- Cグループ：小学6年生～高校1年生／4人
- Dグループ：高校2年生～大学2年生／5人
- Eグループ：大学4年生～社会人／4人

居場所だと感じるひとからのコメント

居場所だと感じないひとからのコメント

<ul style="list-style-type: none"> 家族との空間だから本音を出せるところだと思っている。(中高生) 一人になれる時間があるのが家だから、家にはやすいという人は多いだろうと思う。(小学生～高校生) 家族とは生まれたときから一緒に、家は比較的長い時間を過ごすから。(小学生～高校生) 	<p>家 (家族)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 親が仕事でイライラしていると、家にいると私にイライラが刺さってくるから、そういうときはいづらくなる。(小学生～高校生) 一般的に家や学校は「居場所」とされているが、虐待やいじめを受けている人たちにとっては「居場所」ではなくなる。(高校生・大学生)
<ul style="list-style-type: none"> 学校で友達と遊んだりしているときや、話したりしているときが好き。(小学生) 部活の友達やクラスメイト、先輩・後輩・先生と話すのが好きだから。(中高生) 学校の先生・カウンセリングの先生には秘密が言いやすい。(小学生) 	<p>学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> 先生の中にも合う先生、合わない先生がいる。(小学生) 苦手な人が同じクラスにいると「居場所」だと感じなかった。(中高生) 学校だと先生とか友達に気を使わないといけないから、家よりは気持ちがリラックスしていない。(小学生～高校生) 学校だと、私と同じアニメやゲームが趣味の子は少数派だった。(大学生・社会人)
<ul style="list-style-type: none"> 自分と近い趣味の子と会う場はSNSがほとんど。学校だと、私と同じアニメやゲームが趣味の子は少数派だった。同じ趣味の子とは話が合うため、安心感があり、「居場所」になる。(大学生・社会人) SNSは、複数アカウントを使い分けることができる。見ないという選択肢もふくめて、場所の選択肢がいろいろあるのが強みだと思う。(大学生・社会人) 	<p>S N S</p>	<ul style="list-style-type: none"> SNSは匿名だから、言えないことも言えてしまう。(小学生～高校生) 知らない人からメッセージがきたりすると怖い。楽しいところもあるけど反面は悪いところがある。そこはちゃんとわかって使わないといけないと思う。(小学生～高校生) 直接悪口を言われるより、LINEで悪口を言われたほうが何倍も傷つくという話を学校で聞いたりして、それならあまりSNSは使わないほうがいいのかと思って、自分もあまり最近やらなくなってきた。(小学生～高校生)
<ul style="list-style-type: none"> 学校でも家でもない外部の大人、他校の中高生と話したりするので、上下関係などあまり気にしないで自分の意見を言いやすい空間だと思う。(中高生) 課外活動だと、共通の趣味があることや干渉しすぎず手助けしてくれる大人がいることで「居場所」になった。(中高生) 自分と同じような意識を持ったひとが集まるため、年齢に関係なくいいことが言える。(中高生) 	<p>課 外 活 動</p>	<ul style="list-style-type: none"> 課外活動などのプロジェクトだと期限がある。抜けるタイミングを自分で選べず、代替わりという理由で抜ける場合もあるので、こどもが主体的にいるかどうか決められる空間であってほしい。(中高生)

居場所だと感じるひとからのコメント

図書館

- 静かで、本がよめる。(小学生)
- 静かにひとりで過ごすことができる。(小学生～高校生)



公園

- 安心する場所。(小学生)

オンラインの
フリースクール

- 「推し」の話を、顔も名前も知らない人と話すことが楽しい。(小学生)

複合商業施設

- 商業施設の中にある、一人でいくファストフード店などが落ち着く。(中学生)



放課後等デイサービス

- 本音を出せるから。(中学生)

NPO団体が
運営する居場所

- 自分でいつ誰と何をするか自由に決めることができる。(高校生・大学生)
- 通っていた日本の中学校では、自分だけが外国人で他は全員日本人だったので、話をすることや勉強が難しかった。その後通った、NPO団体が運営する場所では、自分と似た人がいて良いと思った。(中学生)

地区で開催
されるお楽しみ会

- 地区に住むこどもがゲームなどを楽しめる機会になっている。(中学生)

飲食店・カフェ

- 最初はバーに入るのに勇気がいったが、数時間話して気が合うなと思った。自分と違う世代の人や社会人の先輩から知らない話を聞ける。(大学生・社会人)
- カフェなど、作業している場所・空間を心地よくて「居場所」だと感じることもある。(大学生・社会人)

居場所だと感じないひとからのコメント

スクールカウンセラー

- 週3日くらい学校にスクールカウンセラーが来る。アドバイスはもらえるが、トラブルの相手に対して直接対応はしてくれなかった。(小学生)



公民館

- こどもや30～40代の人がない。おじいちゃんおばあちゃんのための場所で、行こうと思ったこともない。(小学生～高校生)
- おじいちゃんおばあちゃんが多くても、かわいがってくれる優しい人がいたら、公民館にも行きやすくなるかもしれない。地域のつながりが薄いからそういう人がいない。(小学生～高校生)

児童館

- 一度友達と近所の児童館みたいな遊ぶところに行き、トランポリンとかしていたけど、あまり感情が動かなかった感じ。児童館は小学生が行くところみたいな感じがする。(小学生～高校生)

居場所と感じるようになった過程・利用するようになったきっかけ

話すことができるイベント

自分から話しかけるのは緊張するので、話しかけてもらえるイベントなど、話すきっかけになるイベントがあったら嬉しい。(小学生)

リコメンド機能

もともと別の内容を調べていて、たまたま「あなたへのおすすめ」などでリコメンドされた場所に行く場合もある。(高校生・大学生)

人づての紹介

人づてで「居場所」にたどり着いた。中学生の頃に先生側からいじめられていた時、放課後遊びのボランティアの人に中高生の「居場所」の存在を教えてもらった。(高校生・大学生)

SNSを通じた関係構築

SNSでいまでも仲良しで旅行したりお家に泊まりにいたりする子がいる。最初に会ったときはお互い緊張して、淡々と話しているだけだったけど、何回か会ううちに、SNSでも書いていないパーソナルなことを話して「SNSのフォロワー」から「友達」に切り替わった。同じものが好きだと分かっているから怖くない。(大学生・社会人)

施設での出会い

いろいろな生い立ちがあって今は親と離れて暮らしているが、社会的養護の子たちと施設の中で出会い、その中で仲良くなり、そういう子たちとご飯いたり、遊んだり、自分のことを話すようになると、自分はひとりじゃないんだと思ひ、その空間が「居場所」になる。(大学生・社会人)

インターネットでの検索

自分で「こういうところに行きたい」という意識をもって、インターネットを活用して「居場所」を探せたらいいと思う。(高校生・大学生)



「居場所」がない、なくなったと思うとき

学校と家以外の居場所の必要性

「居場所」が一つしかないと自分がどうしてよいかわからなくなる。家族に本音が話せない人もいるので、学校と家以外の第3の場所がなくなり、気持ちが落ちてしまう子が多いと思う。(中高生)

恒常的な存在ではない

自分の知らない情報で話が盛り上がっているときは自分の存在意義を見出せず「居場所」ではないと感じるため、恒常的に存在するわけではない。(高校生・大学生)

新しい学校への入学

新しい学校に通うことになったとき、これまで築いてきた関係が途切れて「居場所」がなくなったと感じた。また、新しい学校では既存のコミュニティに自分から入っていく必要があり難しいと感じている。(高校生・大学生)

人の目を気にしてしまう

「居場所」といわれる場所にいったとき、よくきている子たちがわーっと話していると、疎外感や寂しさを感じ、自分のことをどこまで開示していいのかわからなくなる。人の目を気にし始めちゃうと「居場所」じゃない。(大学生・社会人)

学校のクラスに苦手な人がいる

苦手な人が学校で同じクラスにいると「居場所」だと感じなかった。(中高生)

他の人にどう思われているかを考えてしまう

自分が他人にどう思われているかと考えているときはまだ「居場所」になっていないと思う。自分の発言がどう思われるか心配することなく打ち解けられている状態に自分で作り上げていくことが必要。(高校生・大学生)

居場所に行く目的

話したり集まったりすること以外の目的がある方がよい。目的が何個かあれば、一つの目的が実現できていなくても、それ以外の目的が達成できていることで「居場所」としてあり続けられる。（高校生・大学生）



自分自身の気持ち・存在意義

自分の存在意義を自分の中か他人の中に見いだせる場所。自分の中というのは、やっていて楽しかったり、勉強になったりするなどであり、他人の中というのは、自分がいることで他人が楽しんでくれたり、他人の仕事に自分が必要と感ずることができたりすること。（高校生・大学生）



「自分」として見られているか、「大勢の中のひとり」として見られているか、によって「居場所」かどうかが変わる。前者のほうが「居場所」だと感じる。（大学生・社会人）

安心したり、わくわくしたり、もっとこうしたいという気持ちを感じられたりする場所。（大学生・社会人）

選択ができること

「居場所」が一か所しかないところ「居場所」と感じなくなった時、行き場を失ってしまうので、逃げ道として居心地の良いと感じる場所は何か所があった方がよいと思う。（高校生・大学生）

居心地がいいな、と感じる場所は日によってちがう。ひといるのが心地よいときと、一人でいたいときがある。自分で選べて、その場所に行けると思える場所がもっと増えたらいいと思う。選択肢が多いほうが、ぱっと思い浮かびやすい。（大学生・社会人）



コミュニケーションのありかた

友達に相談をして「そうなんだ」と受け止めてくれたとき。(小学生)



何でも肯定してくれるAIがある。承認されたという気持ちがある一方で人にははなせないこともAIに対しては話せる。(小学生)

自分の好きなことを否定されないと話しやすい。(中高生)

バーでは、意見が対立したとしても、それはそれとしておきつつ、意見を出し合える関係がある。(大学生・社会人)

長く一緒にいる人や自分のことをわかってくれている人が、自分に話しかけてくれたり、話を聞いてくれたりする場所は「居場所」だと感じる。(中高生)



年代

ボランティア先は私の年代の人はあまりなくて、大学生が多い。考えがすごく大人で、余裕がある感じ。高校生だと自分の話を聞いてほしいというのが多いけど、大学生だと私の話を聞いてくれたりするのがいい。(中高生)



同年代の人と話す機会がある場所がいい。年上の人と話すのも楽しいが、同年代だからこそ話せることがあるし、流行っていることも年代によって違う。(小学生～高校生)

同年代が苦手で小さい子どもか自分よりも少し年上の20～25歳くらいの若い大人がいるところが好き。(高校生・大学生)



自分との関係性



自分を知っている人だと逆に話しづらいこともある。同年代の人だけでなく、幅広い年代の人と話せる機会があるといいかなと思った。(小学生～高校生)

学校だと自分のキャラが確立しているから、別の自分を出せる機会があるとよい。(小学生～高校生)

周りの人間と適度に距離を置けることも必要だと思う。(高校生・大学生)



居場所にいるひと（大人・スタッフ）

部屋にスタッフがいて見守ってくれるといい。
こどもだけでは解決できないトラブルがあるときに助けてほしい。（小学生）

優しい人、良く意見をきいてくれる人、ダメなことはだめとってくれる人であれば大人がいてもいい。（小学生）

方向性を決めつけない大人が良い。大人の経験論が大事な時もあるが、こどもの未来の方向性はこどもの主体性に任せてほしい。こどもがやりたいことを尊重してくれる大人が良い。（中学生）



危ないことが起きたときに止めてくれる役割を担う大人は必要なものの、大人があまり干渉しないほうが良いと思う。（高校生・大学生）

大人はいるけど、主に見守りとして何かあった時に助けるくらいの干渉しすぎない距離感が良い。（中学生）

専門的な知識を教えてくれたりアドバイスをしてくれたりする人がいてくれると嬉しい。（小学生）

居場所にいるひと（こども・利用者）

どの学年の人もいれる場所だと、低学年の子たちが騒がしく宿題や勉強に集中できないので、同学年どうして集まれる場所があったら嬉しい。（小学生）

親と一緒に「早く帰るよ」と言われて嫌な気持ちになるから、一人で行って一人で過ごせる場所がほしい。（小学生）

親と話す内容と友達と話す内容は違うから、それを親に知られたくない。（小学生）

こどもだけで話せる場所が欲しい。（小学生）



居場所のルール・雰囲気

静かに過ごす場所と、ワイワイ過ごす場所を選べるといい。（小学生～高校生）



いじめが無い場所がいい。ルールを守れない人が一人いると「あの人ルールを破っているなら自分も」という風になって、悪い循環が起きてしまう。（小学生）

一人になって自分の気持ちを考えたりして落ち着いたり、自分でコントロールできるようになる場所があればいいと思う。（中学生）

最近は屋外以外では私語禁止が多いので、もう少しこどものための自由にできる場所があっても良いと思う。（中学生）

ルール

学校のルールで「校区外に一人で行ってはいけない」というものがあるため、**校区外だとこどもだけで行きづらい**。(小学生)



広報・宣伝

一歩の勇気を踏み出そうというとき、今までになかったものが突然現れると「怖い」「これでいいのかな」という感覚になると思う。**テレビやコマーシャルみたいに、普段生活する中で目につく、聞こえる場所にあれば、抵抗感が薄れていく**のかなと思う。(大学生・社会人)

こども家庭庁が**電車広告**などで「こんな「居場所」があるよ」と周知してくれるとよいと思う。(高校生・大学生)



夏休み中は公民館で勉強ができたり、こども食堂があつたりと思う。しかし**何をしているのか具体的にわからず、最初の一步が踏み出せない**。(中高生)

国が「居場所」をつくる際は、「居場所」があることを周知して**実際の参加レポートを公表するなど広報が重要**だと思った。(中高生)

ロゴマークなど、目に見える視覚情報として、だれでも入っていいことがわかりやすく伝えられるといいなと思う。(大学生・社会人)

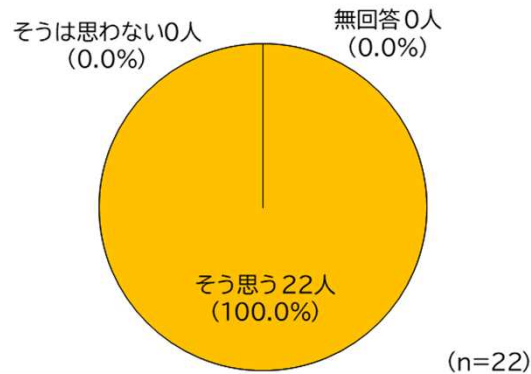


定時高校や、不登校の学生向けに情報を伝えることや、学校のホームルームや家庭科の授業、大学の中などで紹介することを検討してほしい。SNSで広告を流してもよい。手軽に手の届く範囲に広告があると、みんな利用すると思う。(大学生・社会人)

NPO法人などは「居場所」を作っていたとしても、金銭的な理由で発信力が弱く自分たちが見つけづらいと思う。**自分が住んでいる地域等信頼性が高い組織がHPなどで紹介**してくれると行きやすい。(高校生・大学生)

参加者アンケート (一部を抜粋して掲載)

「いけんひろば」に参加してよかったと思いますか？



「そう思う」の理由 (自由回答)

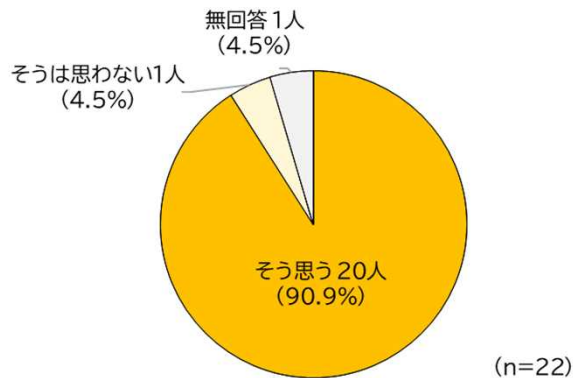
行政に直接参加するという経験ができたこと、自分の意見を直接お伝えするという機会をいただき体験できたこと、全てが普段の生活では体験・経験できないことだったから。



同年代の人と話せる機会が貴重であったし、自分の意見を確立している人が多く感心した。

様々な方の意見を聴いたり、自分の考えを深めたりすることができ、とても有意義な時間だったと思うから。

今日の「いけんひろば」では、自分が話したいと思ったことを言えましたか？



話したいと思ったことを言うのがむずかしかった理由や、言い足りなかったこと (自由回答)

話したい人が多かったので、ふだんより聞く(聴く)側にした。

全部言えたと思います。

居場所を見つける人が上手な人と下手な人のちがってなんだろう。



今日の「いけんひろば」の時間の長さや会場の様子などについて、気づいたことや感想があれば教えてください。

明るい雰囲気では最初は緊張しているところもあったけど、話しやすかった。時間も丁度良かった。

もう少し時間が欲しかった。そのぐらい質・内容の濃い話をしていた。

もう少し意見をみんなで話す時間が欲しかったと思った。とても楽しい雰囲気ですごく居心地がよく、楽しかった。